

〈貯法〉

容器：気密容器

鎮痛・鎮痒・収れん・消炎剤

〈販売名〉「純生」dl-カンフル

日本薬局方

dl-カンフル

dl-Camphor

【組成・性状】

本品 1g 中、日本薬局方 dl-カンフル 1g を含有する。
本品は無色又は白色半透明の結晶、結晶性の粉末又は塊で、特異な芳香があり、味はわずかに苦く、清涼味がある。
本品はエタノール（95）、ジエチルエーテル又は二硫化炭素に溶けやすく、水に溶けにくい。
本品は室温で徐々に揮散する。

【効能・効果】

下記疾患における局所刺激、血行の改善、消炎、鎮痛、鎮痒。
筋肉痛、挫傷、打撲、捻挫、凍傷（第1度）、凍瘡、皮膚癢痒症

【用法・用量】

通常、1～10%の軟膏、10%のアルコール溶液、10～20%の植物油溶液又は2～4.5%の石ケンカンフルリニメントとして患部に適量を塗布あるいは塗擦する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ^(注)	発赤、発疹等

(注) 異常が認められた場合には使用を中止すること。

2. 適用上の注意

- (1) 湿潤面への使用は避けること。
- (2) 眼又は眼の周囲には使用しないこと。(液剤、軟膏剤、リニメント剤として)

【薬効薬理】

健康な皮膚を刺激して軽い炎症を起こすことにより、反射的に局所の血管を拡張させる。したがって栄養状態の悪い皮膚、局所の疾患の治癒を促進する。皮膚・粘膜から吸収される。

【包装】

500g

【参考文献】

第十六改正日本薬局方解説書、廣川書店、2011


【文献請求先】

小堺製薬株式会社 品質保証室
〒130-0026 東京都墨田区両国 4-36-9
TEL：03-3631-1495

発売元

 日興製薬販売株式会社
東京都千代田区神田紺屋町32

製造販売元

 小堺製薬株式会社
東京都墨田区両国4-36-9